



内経済の動き

概況

〔4月～6月の動き〕

足踏み状態

鉱工業生産指数（4月）は2カ月連続で前月比上昇し、細島港の通関輸出額（5月）も前月比増加した。「軽」を含む乗用車の販売台数（6月）は24カ月連続、百貨店・スーパー販売額（5月 全店ベース）は5カ月連続で減少したが、新設住宅着工戸数（5月）は2カ月ぶりに前年比増加した。公共工事（5月 保証対象請負総額）は5カ月連続で前年を上回り、有効求人倍率（5月：1.23倍）は、前月比0.05ポイント上昇した。6月の企業倒産は件数、負債総額ともに前月比増加した。

生産活動に底堅さがみられるが、県内経済は依然足踏み状態にある。 （厚地）